

# 宗谷酪農セミナー

R6.3 宗谷総合振興局農務課

## 目的

就農や農業分野への就職を目指す農業系大学生を対象に、新規就農や酪農関連産業の人材確保に向けて、管内への誘致に向けたPR活動を行う

## これまでの取組

宗谷管内での暮らしや酪農の特徴、若手地域農業者による就農事例、酪農を支える関連職業の紹介や、各市町村等による個別相談を実施 ※酪農学園大学、日本大学、日本獣医生命科学大学、東京農業大学の4校で実施

- R元 セミナー参加者 311名
- R2、R3 新型コロナウイルスまん延防止のため、各大学にセミナー動画をDVDにて配布
- R4 セミナー参加者 365名

## 今年度の取組

道内外の大学で計355名が参加。併せて管内市町村等と連携し、個別相談を実施。

令和5年夏、これらの大学から、46名が酪農体験実習で管内を訪問

### ○開催場所、セミナー参加人数

- R5.5.9 日本大学生物資源科学部（神奈川県） 116名
- R5.5.11 日本獣医生命科学大学（東京都） 57名
- 〃 東京農業大学農学部（神奈川県） 73名
- R5.5.19 酪農学園大学（江別市） 109名

### ○個別相談参加団体

【道内】JA北宗谷、浜頓別町「ゆめ酪農」育てる会、JA東宗谷、なかとんべつ動物病院、中頓別町、JA宗谷南、豊富町農業担い手育成センター、JA幌延町、幌延町、猿払村、北海道農業公社

【道外】稚内市、豊富町農業担い手育成センター（豊富町役場、JA北宗谷）

### ○内容

- ・宗谷地域・宗谷農業の紹介
- ・酪農家の就農事例紹介 ※農繁期のため、zoomで対応  
農業者：杉山 愛美 氏（浜頓別町）  
高橋 真彰 氏（枝幸町）
- ・酪農関連産業の紹介

### ○アンケート結果から

#### 【道内】

- ・宗谷の農業について実際に働いている方から生の声を聞いてよかったです。
- ・酪農経営をする上でとっておいた方がよい資格があれば聞いてみたい。
- ・酪農を支えている職業がたくさんあり、驚いた。

#### 【道外】

- ・とても伸び伸びと仕事ができるイメージがついた。サポートが手厚いと感じた。
- ・のどかで自由に過ごせそうだと感じた。花粉が少ないのは良い。
- ・生き物に関わるお仕事なので、1日中つきっきりでお世話をするのかと  
思っていたが、意外と自由時間を持ちながら働くことができると知りました。
- ・手当が充実していることと、酪農に関わる人たちの連携がしっかりしていて、  
酪農を始めやすい環境が整っていると思いました。
- ・様々な面から酪農事業に関われるということを知り、とても参考になりました。
- ・カメラを通して見えた景色は魅力的でした。



酪農学園大学



酪農学園大学（個別相談）



インタビューの様子（zoom中継）



日本大学生物資源科学部



日本獣医生命科学大学



東京農業大学農学部



東京農業大学農学部（個別相談）

# 宗谷農業出前授業

R6.3 宗谷総合振興局農務課

## 目的

農業者の高齢化や担い手不足等により農家戸数が減少しており、酪農ヘルパーや農業法人従業員等の雇用労働力の確保が課題となっている中、管内には農業高校や農業系大学がない状況

このため、管内普通高校の生徒を対象とした出前授業を行い、地域農業の魅力の発信や農業関連職業の紹介等を通じて農業への興味増進や理解醸成を図ることにより、管内農業の幅広い人材確保につなげる

## これまでの取組

- 平成29年度から延べ12回開催。
- 地域若手農業者や地元JA職員等から、酪農の基礎知識や自身の経験、酪農関連職業を紹介

## 今年度の取組

- JA北宗谷稚内支所の協力により、2/22稚内高校商業科、3/8稚内大谷高校において、いずれも1年生を対象に実施
- 「酪農の仕事」の説明は市内若手酪農家が担当し、牧草や濃厚飼料、脱脂粉乳の実物展示のほか、ポータブル式の搾乳機械（バケットミルカー）を用いて説明

### 【アンケート結果抜粋（稚内高校分のみ）】

#### ■ 農業に興味があるか（興味を持ったか）

	授業前	授業後
・農業に興味がある（興味をもった）、 ・どちらかと言えば興味がある（興味をもった）	8名 (26%)	23名 (74%)

#### ■ 出前授業に参加して、将来農業の仕事に就きたいと思ったか

・選択肢のひとつになった	14名 (45%)
・思わなかった	5名 (16%)
・まだわからない	12名 (39%)



搾乳機械で指を吸われる体験

#### ■ 選択肢のひとつとなった理由

- ・元々、農業に興味があり、酪農家の話を聞いて、もっと農業に魅力を感じた
- ・酪農ヘルパーの仕事に興味があった
- ・実家が農家でなくても農業が出来ると思ったから



稚内高校



稚内大谷高校



搾乳作業の説明（静止画）



# 若手農業者酪農研修 ～SOYALーキーズ☆カレッジ～

R6.3 宗谷総合振興局農務課

## 目的

酪農技術「土・草・牛」、経営管理技術「簿記、クミカン」等の幅広い酪農経営における基礎技術を習得できる研修会を開催し、受講生が指導農業士・農業士など地域の農業者、関係機関とのつながりをつくる場を提供することで、将来の宗谷農業を担う人材を育成する

## これまでの取組

- 宗谷農業改良普及センターが中心となり、新規就農者や酪農後継者、農業法人従業員などの若手農業者、今後就農見込の牧場実習生や酪農ヘルパーなどを対象に、酪農の基礎的技術や知識を習得するため、平成22年から開催
- 令和4年は、北部会場（豊富町）、南部会場（浜頓別町）の2会場で、それぞれ計4回開催。リモート参加も含め、各回平均で13名程度、延べ54名の参加

## 今年度の取組

- 農業改良普及センター職員や地域の先輩農業者、獣医師、農協職員が講師となって研修を実施。2会場それぞれ5回開催。

### 【R5研修内容】

開催月日	内容	受講者の感想	参加人数
①南部:5/16 北部:5/10	○乾乳期の管理について ○農機具のメンテナンスについて	乾乳の大切さが理解できた 事例を交えて分かり易かった	11名
②南部:9/25 北部:9/11	○家畜防疫について ○先輩農業者の牧場で現地研修	衛生管理を改めて見直してみる 助言が貰え参考になった	14名
③南部:10/12 北部:10/17	○牛群のモニタリングについて ○先輩農業者の牧場で現地研修	何気ない観察が重要と感じた 牛舎換気について更に学びたい	17名
④北部:11/1 南部:3/8(振替)	○経営管理、先輩農業者との座談会 ○乳質改善について	経営の成功例、失敗例も学びたい 前絞りの大切さが理解できた	21名
⑤北部:1/16 南部:2/22	○乳質改善について ○経営管理、先輩農業者との座談会	乳量損失の影響が理解できた 経営主が重視している点が学べた	12名

